

車庫PRC装置

Programmed Route Control (PRC) Equipment for Depot

車庫PRC装置による扱い者の業務効率化、本線運行管理装置との連携

車庫PRC装置は車両基地内の車両移動のために可能な範囲で自動進路制御をすることで、信号扱い者の業務効率化、および誤扱いを低減することを目的とした装置です。

特長

車庫PRC装置の主な特徴は以下になります

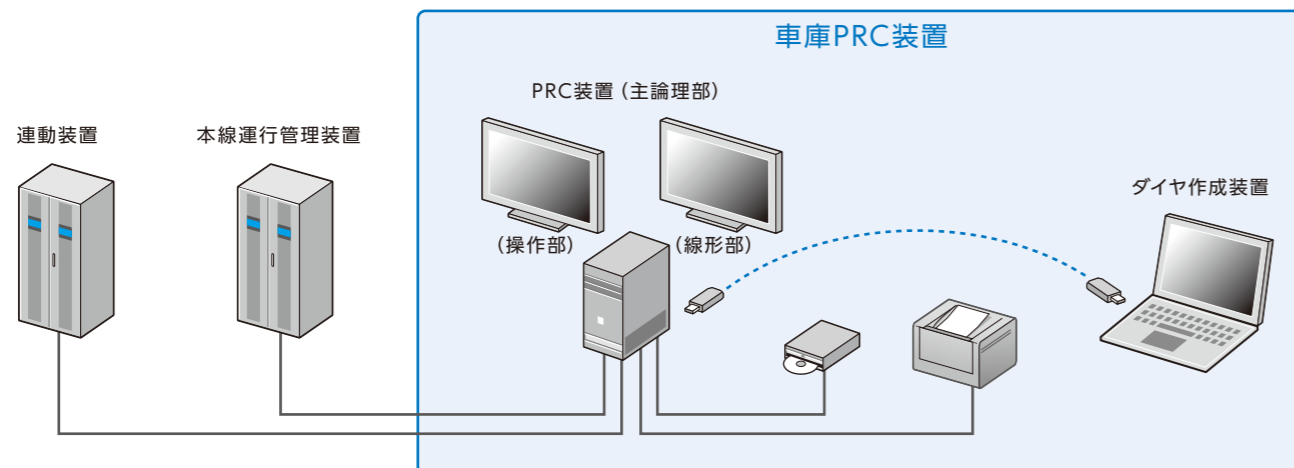
- 車庫PRC装置で制御するか、連動制御盤で手動制御するかモード管理をします。
- 車両基地のように多数の進路・番線がある線形に特化した装置です。
- 車両基地内の列車の転線制御をスムーズに実行します。
- 始業時に自動的に試験をすることができる転てつ機転換試験機能を実装しています。
- FAパソコンを使用することで実装スペースを最小限にとどめます。
- 編番車両基地内に存在する車両の編番を表示・追跡・管理します。
- 日替わり時に翌日ダイヤを車庫PRC内部に展開して、当日ダイヤの運行実績を記憶します。

システム構成

車庫PRC装置は、主論理部に FAパソコンを使用し 1重系、または並列での2重系構成します。(下図は1重系構成の例になります。) 画面は視認性や操作性を考慮し、運転整理などを実行する操作部と線形・在線・信号機・列車などを表示する線形部を用意する形が一般的な構成です。車両基地内の基本ダイヤはダイヤ作成装置で作成し、媒体を介して主論理部に登録します。

連動装置と主論理部とはシリアル伝送などで直接接続し、信号機や軌道回路の在線情報などの表示情報、進路制御や転てつ機制御などの制御情報などの情報授受をしています。

本線運行管理装置とは車両基地への入庫・出庫情報の授受をすることで、双方の装置が円滑に入庫・出庫制御ができます。



代表的な機能

■ 運転整理画面

ダイヤ画面表示では左側に出入庫・入換ダイヤを各々別枠で表示します。警報メッセージは右下に表示します。また運転整理は右側の各種ボタンを押下し、手順を追って操作することで実行されます。



■ 線形画面

在線、鎖錠、編成番号、運行番号などの車庫内線形を表示します。ダイヤデータから出入庫情報を表示します。また、番線を選択することで手動で進路制御することが可能です

